

40303貨物軽自動車運送業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	原木積み上げ作業中、スタンションの不具合を確認するため、クレーンの操作台から降りる際、はしごから手を滑らせ肩から転落し、右鎖骨を折った。	38	1	371	1～ 9
2	2020	3	11 ～ 12	トラクターに上がって連結ホースの整理を行い、後ろ向きで降りようとした際、足を滑らせて地面に落下し、左大腿骨頸部を折った。	48	1	221	50 ～ 99
3	2020	3	9 ～ 10	配達中、荷台から降車する際、足下を確認せずステップに足を降ろしたため、滑って落下し右手をついて環指を骨折した。	24	1	221	50 ～ 99
4	2020	4	16 ～ 17	営業所構内で分別作業中、構内入口に停車してあった4tパッカー車（サイドブレーキの引きが甘かった）が動き出すのを目撃した。そのとき、咄嗟に車を止めようとしたが止めきれず、前に止めてあった車との間に挟まれ、左右肋骨および左右鎖骨を折った。	35	17	231	1～ 9
5	2020	4	8 ～ 9	作業中にロールボックスを片付けていた際、ローラーが地面の段差に引っ掛かって、ボックスが倒れ下敷きになって、顔面と右肩甲部に打撲・外傷性皮膚欠損創を負った。	51	7	362	50 ～ 99
6	2020	5	15 ～ 16	営業所内オープンバスにつけられたトラックから台車を移動させようとした際、トラックとバスに10cmほどの段差があったにもかかわらず、渡し板をせずに降ろそうとしたため、台車が倒れそうになり、支えようとして左手首を痛め、左手関節挫傷を負った。	40	5	361	100 ～ 299

7	2020	5	5 ～ 6	青果商品保管現場で、台車（高さ180cm、重さ100kg）を移動中、台車が勢いよく自走し、車輪が床の金具に引っ掛かり、倒れそうになり、台車と共に転倒した。その際、台車の蓋が右膝下を強く擦り落ち、右足下腿に開放創を負った。	58	6	362	～ 99
8	2020	5	17 ～ 18	作業場で、トラック整備に使用するペットボトルを、カッターナイフで切断しようとした際、左手中指を切って屈筋腱断裂を負った。	26	8	364	1～ 9
9	2020	6	12 ～ 13	荷物の積み込み途中、熱中症気味となりトラック荷台で休憩していたときに、意識がもうろうとして荷台から転落し、脳震とうをおこし、頭蓋骨骨折、肋骨骨折を負った。	51	1	221	30 ～ 49
10	2020	7	17 ～ 18	三輪バイクで走行中、前の車に合わせてブレーキを掛けたところ、大雨だったこともあり、軸がブレて右側に転倒した。その際、全身を打撲、特に肩・腰・右半身に痛みを発症した。	20	17	231	100 ～ 299
11	2020	7	19 ～ 20	階段で足を滑らせた際、右足をひねり右足関節捻挫を負った。	24	19	921	50 ～ 99
12	2020	7	9 ～ 10	4名で重さ約600kgの金庫を移設作業中、経路の途中で高さ約15cmの段差を通過するため、専用の担ぎ帯を使って片側を担ぎ上げた際、足を滑らせて無理な体勢となり、首にヘルニアを負った。	37	19	611	10 ～ 29
13	2020	8	9 ～ 10	小型エンジン生産工場で、パレットに積まれたエンジンを積込中、気分が悪くなり、熱中症を発症した。	28	11	715	10 ～ 29
14	2020	8	7 ～ 8	配達終了後、事務所へ戻るためトンネル内を走行中、左カーブに差し掛かり、反対車線側壁に衝突し、85mこすり続け、運転席のドアが壊れ、車外に投げ出され停止し、死亡した。	69	17	231	10 ～ 29
15	2020	8	19 ～	集配先で荷台から台車を降ろす際、ステップ上でバランスを崩して落下し、右足踵に打撲傷を負った。	52	1	221	50 ～

			20						99
16	2020	10	7 ～ 8	荷台の中で空のコンテナボックスを降ろそうとした際に、高いところにあったため、手が届かずコンテナボックスをずらそうと後ろに下がったとき、荷台から足を踏み外して転落し、左肘を強打して骨折した。	22	1	221		30 ～ 49
17	2020	11	9 ～ 10	納品先に到着した際、2t車に積み込んだ段ボールの束を荷台上で動かすため力を入れたところ、何か物が当たったり押されたりした状況はないが、肋骨疲労骨折を負った。	50	19	921		10 ～ 29
18	2020	11	0 ～ 1	医薬品を病院へ納品する業務をしており、発熱してPCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	27	90	911		50 ～ 99
19	2020	12	21 ～ 22	自社倉庫にトラックを停車し運転席から降りる際、段差があるところに右足を着地したため、足首をひねって転び、骨折した。	29	2	417		30 ～ 49
20	2020	12	9 ～ 10	床に置いてある荷物を持ち上げる際、腰に痛みが生じ、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	22	19	611		1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。